

新田小点描

5月の学習から・・・

子どもたちの学習の様子を毎月お伝えしている『新田小点描』。初のゴールデンウィーク10連休を楽しみ、エネルギーを充電した子どもたち。夏のような暑さの日もありましたが、様々な活動に元気に取り組んだ5月でした。

3年目に入ったたてわり活動が本格的に始まりました。横のつながりから縦のつながりへと仲間の輪が広がってきています。メインイベントである全校遠足をみんなで楽しみました。



全校遠足(岸根公園)

5/20(月)に岸根公園へ全校遠足に行きました。今年もキャプテンをはじめとした6年生が、リーダーシップを発揮し、下級生が楽しめるように優しく声をかけている姿がみられました。みんなの元気で雨予報をも吹き飛ばし、楽しい1日となりました。



ボールおくりゲーム

グループみんなでお弁当を食べました。



フラフープくぐり



わになってうたおう♪



ペア同士で仲を深めました。



頼りになるキャプテン!



大人気!ダンボールキャタピラ



5. 6年生 ~国際平和スピーチコンテスト~

6年生は、国際平和のために、自分がやりたいことをテーマに、意見文を書きました。「持続可能な開発のためのグローバル目標の17の視点」を踏まえて自分の意見を整理し、国際平和について一人ひとりが考えました。

自分がふだん使っている物が原因で海が汚くなってしまっているということにおどろきました。自分とは違う視点だけど、少しの努力で国や人々のためになることが分かりました。

私も、水のありがたみを感じました。世界には水不足で死んでしまっている人がいることを初めて知りました。すごく分かりやすい発表で良かったです。

私はこのスピーチを聞いて、「差別はこういうことで起こってしまう」と思いました。私は「みんながみんな同じじゃない」の言葉がいいなと思いました。

5年生は6年生のスピーチを聞いて「6年生になったら自分たちはこういう活動をするんだ」という見通しをもつことができました。話す速さ、声の強弱、身振りなどよいスピーチをするためのこつも学ぶことができました。

わたしが海に行ったときに、確かにごみで汚れていました。汚れていると、とてもつらい気持ちになりました。今、わたしにできることは、町や色々な場所でもごみを拾って、きれいな環境にすることだと思いました。

3人のスピーチは、聞く人に質問をするとき、問いかけをするように話していてすごいと思えました。私も6年生になったら、国際平和に向き合えるよう、たくさん考えてみたいと思えました。

代表者の発表を聞いてとてもすごいと思えました。なぜなら、5・6年生全ての人の前で堂々と話していたからです。僕はスピーチを聞いて、平和のためにできることがたくさんあると思えました。

4年生 都筑資源循環局

社会科の学習の一環として、都筑資源循環局に見学に行きました。

都筑資源循環局では、ごみの処理についてたくさんのお話を学ぶことができ嬉しかったです。これからは、3Rを大切に、私たちのすてたごみが再利用されたり、新しいものへと生まれ変わったりしてほしいと思えました。

今まで考えなかった発見や驚きがありました。ごみの分類や生ごみの水を絞ること、3Rなどを守り地球温暖化を防ぐためにがんばりたいと思います。しかし、一人ががんばっただけでは足りないの、声かけや協力をしてみんなでやりたいと思えました。

わたしは、工場を見学しました。心に残っているのは、DVDです。理由は、リサイクルや収集の工夫などのことがのっていて私も協力したい!!と思ったからです。

